

中部支部

支部長 松原貴子

【活動報告】

今年度の当番世話人である藤田医科大学村井美代先生を中心に活動計画を立ててきましたが、残念ながら、新型コロナウイルス（COVID-19：Coronavirus disease 2019）感染症による影響を受けて活動内容を変更しています。

- ・第25回中部支部研究集会 名古屋⇒中止

2020年7月4（土）10:00～15:30

プログラム

10:00～12:00 一般演題（活動報告等）

13:30～14:30 特別講演会

講師 秋山正子氏（マギーズ東京）

- ・中部支部役員会・総会

電子媒体・郵送による審議・決議

これらの活動変更にあたり、下記のようなメッセージを臨時に支部長より発信しました。一部をご紹介します。

新型コロナウイルス感染症が拡大し、世界規模で危機的な状況が生じ、わが国においても、時々刻々と状況は変化しています。市民の自粛努力等により多数の死者を伴う爆発的な感染拡大は抑えられていますが、今後の私たちの生活に大きな影響を続けることは間違いないと考えられます。今回の新型コロナウイルス感染拡大は、これまでに類を見ないつらさ・苦痛をうみだすものとして認識しております。病の罹患・老いの進行に加え、新型コロナウイルス感染という脅威にさらされることは、全人的苦痛・つらさへ大きな影響を与えるものとなっていますし、その方を支える家族にも大きな影響を与えています。死の臨床においても、家族との分断・孤立が余儀なくされ、悼む場面でもこれまでと同様な形は変化していかなくてはならないのだろうと思います。医療従事者も緊張を強いられる中での診療・ケアにあたることになり影響は計り知れません。人として「日常」であれば可能な診療や関わりが制限もしくは困難となったこと、生を脅かされる実感が濃厚となっていることなど、まさしく未曾有の事態であり「非日常」だと実感します。

「元に戻ろう」は困難であり新しい在り方や意味を模索することになるのではと思います。今の世に憂い、つらさ・苦しみに互いに寄り添いつつ、みなさまと共に明日への希望を見つけていきたいと思います。

みなさまもどうかご自愛くださいませ。

2020年5月8日

中部支部長

【活動予定】

・第19回中部支部研修会

会期：2021年2月6日（土）

テーマ「臨床倫理の基礎と実践

事例を通して学ぶ臨床倫理」

講師 稲葉一人氏（中京大学法科大学院教授）

予定通りの日程でWeb形式の開催で検討しています。

詳細について後日ご案内します。

【入会のご案内】

中部支部では、随時新規会員を受け付けております。下記の事務局連絡先に、中部支部入会とし、お名前と連絡住所をメールもしくはFAXしてください。追って、申込用紙を返信いたします。

中部支部入会金：1000円 中部支部年会費：1000円

○問い合わせ先○

〒504-8601

岐阜県各務原市蘇原東島町4丁目6-2

公立学校共済組合東海中央病院

TEL；058-382-3101 FAX；058-382-1762

E-mail； miho.sawai@tokaihp.jp

担当者：澤井美穂